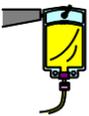




日本赤十字社

大腸の内視鏡的治療を受けられる () さま (大腸ポリペクトミー・治療当日入院)

主治医は、 _____ です
病棟師長は、 _____ です
担当看護師は、 _____ です

	治療当日	治療後1日目(退院日)
月・日・曜日	/ ()	/ ()
食 事	入院日は食事はとれません。 治療後は、お水とお茶のみ飲めます。 	朝食(粥食) 
安 静 度 ・ 清 潔	検査終了後は、病棟内でお過ごしください。 検査後の排便は、強くいきまないようにしましょう。 シャワー浴はできません。	
検 査	内視鏡的治療を行います。 指輪・ネックレス・メガネ・コンタクトレンズ・時計は外し、大切に保管しておきましょう。	
内 服	内視鏡室で腸管清浄剤を内服します。 その後、病棟に上がり便の状況により追加で腸管清浄剤を内服することがあります。 	中止していた薬は主治医の指示により再開します。
点滴・注射	12時から点滴を開始し、持続で点滴をします。 	9時頃点滴を終了します。 
説明・指導	腸管洗浄剤内服後、排便があればトイレからナースコールでお知らせください。 看護師が便の色を確認します。 治療終了後、便の状態をよく観察しておいて下さい。 不安な方はトイレにボタンがありますので、看護師をお呼び下さい。	<退院後の注意事項> 退院後1週間は、できるだけ繊維分の少ない食事とし、刺激物や飲酒はさけてください。 退院後1週間は、長い入浴や運動、旅行や出張は控えてください。 帰宅後、出血や腹痛等が生じた場合はすぐに平日は外来へ連絡、休日・夜間の場合は、救急外来へ連絡してください。 
注意事項	術後に腹痛、出血、気分不良等何か変わったことがありましたら看護師をお呼び下さい。	「大腸内視鏡的治療を受けた患者様へ」を用いて注意点を説明します。→

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。

2025年6月作成 広島赤十字・原爆病院 消化器科